

豊岡市 合併前市町の歴史

旧日高町

平成17年4月1日、1市5町(豊岡市、城崎町、竹野町、日高町、出石町、但東町)が合併し、豊岡市が誕生しました。

新庁舎の完成に合わせ、合併までの各市町の歴史を振り返ってみましょう。

《問合せ》日高支所 ☎42-1111

昭和30年3月、国府村・八代村・日高町・三方村・清滝村・西気村の1町5村が合併し「日高町」が誕生しました。合併後の課題とされる分町問題(国府村)やまちづくりの前途は決して容易なものではないとされていましたが、町民の福祉を最優先することとなり、但馬地域の中心に位置する新生日高町が歩み始めたのです。

年月	主な出来事
昭和30年3月	日高町の誕生
昭和40年2月	雪の祭典ともいわれる第20回国民体育大会冬季大会スキー競技会が神鍋スキー場で開催
昭和41年7月	福祉観光都市を目指す長期建設計画を樹立
昭和53年8月	駅前商店街(サンロード)がオープン(昭和30年代から懸案となっていた駅前広場の拡張整備が完了)
昭和55年8月	第1回兵庫神鍋高原マラソン大会を開催
昭和56年11月	日高町役場新庁舎がオープン
平成元年11月	待望の神鍋温泉開発に成功し、出湯式が行われる
平成6年5月	コウノトリ但馬空港が開港
平成9年2月	植村直己冒険賞を創設
平成10年10月	県立但馬ドームがオープン
平成12年11月	八代排水機場が完成
平成15年11月	蘇武トンネルが開通
平成16年6月	日高町制50周年記念を開催

八代排水機場の完成

国府地区は、豊岡市有数の穀倉地帯ですが、洪水時には円山川、八代川が増水し、大きな災害に見舞われてきました。



平成24年6月、国府地区内水対策の要となる毎秒33トンの排水能力を持つ新たな八代排水機場が完成し、安全安心な暮らしに寄与することとなりました。

悲願の蘇武トンネル開通



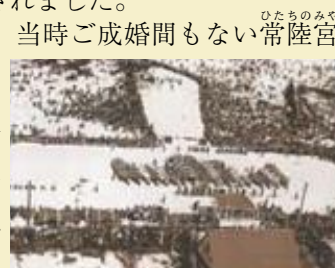
7年の歳月と総工費170億円が費やされた蘇武トンネルが開通。蘇武連山によって分断されていた日高町と村岡町は、所要時間約30分で往来が可能になりました。

トンネルの開通は、但馬全域の観光・医療・教育面などさまざまな分野の振興に大きな役割を果たしました。町制50周年を迎える日高町を未来に向かって大きく羽ばたかせたといえます。

雪の祭典、国体スキー大会の開催

雪の祭典ともいわれる国民体育大会冬季大会スキー競技会が昭和32年(第12回)と40年(第20回)に神鍋スキー場で開催されました。

昭和40年の大会は、当時ご成婚間もない常陸宮ご夫妻をお迎えしての記念すべき大会で、選手団と関係者を含めた参加者は2千人を超えました。この大会で、神鍋の名が全国に広まりました。



▲第20回国体スキー大会開会式

ひだかの方言

～ひだか言葉話しましょうな～

- なめんだらげな格好 [だらしない格好]
- どえれえいかめえな [すぐうらやましいな]
- こうじゃあげなこと [一人前なこと]
- さあーでの服で行か [普通の服を着ていこう]
- 汚してもだんにゃあで [汚れを気にしなくてもいいよ]
- あの人のははしかいいな [あの人のは機敏だな]
- そのもうきでええ [そのままがいいよ]

(出典 平成17年発刊の「ひだか辞典」ほか)

●発行／豊岡市
☎0796231111
FAX241004

●編集／政策調整部秘書広報課
FAX241004
〒668-8666
兵庫豊岡市中央町2番4号
URL http://www.city.toyooka.lg.jp

(支所)
・竹野 ☎52471111
・出石 ☎311111
・城崎 ☎5442321000
・日高 ☎110011
・但東 ☎5442321000